

植物成長に必要な照射光を簡単に測定！

# 光子計

400~700nmの有効光子量を測定します！

植物成長に最も重要な波長である400~700nmの有効光子量を測定する器械です。

光合成は400~700nm光子数によって大きく左右されます。この光を光合成光子粒(ppF)といい、

本器はこの値を直接測定できるという特徴を持っています。このppFの単位は $\mu\text{mol}/\text{m}^2\text{s}$ で表されます。



## ■植物成長に必要な照射光例

ハウス内植物 : 約30~200ppF

葉菜類(レタス・バジル等) : 約200~400ppF

トマト・果実類 : 約400~1000ppF

夏季晴天下 : 約2000ppF

## ■受光部(センサー)について

本器のセンサーはスイッチ一つで人工光・太陽光の校正に切り替え可能です。

## ■仕様

ディスプレイ	3 1/2 デジタル LCD 2.8cm 幅
使用環境	温度 0~50℃ 湿度 90%以下 (30℃以上は 70%以下)
電源	3V バッテリー (ボタン電池)
電池耐久性	連続約 200 時間 (ディスプレイに[BAT]の表示で電池交換)
寸法	本体 70W×126H×24D (mm) センサー φ25×27Hmm リード線(MQ-200 型) ※MQ-100 型は本体上部内蔵
重量	約 150g (本体)

測定器の総合商社  
**SP** 株式会社 佐藤商事  
SATO SHOUJI INC.

〒211-0063 川崎市中原区小杉町 1-403 武蔵小杉タワープレイス 5 階

☎: 044-738-0622

FAX: 044-738-0623

<http://www.ureruzo.com>

<http://satosokuteiki.com>

このカタログの記載内容は 2016 年 1 月現在のものです。